



## 2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月10日

上場会社名 リバーエレテック株式会社

上場取引所 東

コード番号 6666 URL <https://www.river-ele.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 萩原 義久

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務本部長 (氏名) 天野 伸幸

TEL 0551 - 22 - 1211

四半期報告書提出予定日 2023年11月10日

配当支払開始予定日

2023年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	2,795	30.7	8	98.8	38	95.5	107	
2023年3月期第2四半期	4,032	16.0	765	27.1	856	49.9	727	42.6

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 28百万円 (96.9%) 2023年3月期第2四半期 918百万円 (57.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	12.61	
2023年3月期第2四半期	84.35	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	10,262	4,523	44.1	549.66
2023年3月期	10,125	4,805	47.5	556.79

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 4,523百万円 2023年3月期 4,805百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		5.00		8.00	13.00
2024年3月期		5.00			
2024年3月期(予想)				5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,297	8.2	345	69.3	300	75.0	359	59.7	42.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、2023年6月22日開催の取締役会決議に基づき自己株式の取得を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、自己株式の取得の影響を考慮しております。

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	8,692,652 株	2023年3月期	8,692,652 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	462,598 株	2023年3月期	62,598 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	8,511,885 株	2023年3月期2Q	8,630,054 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

2023年12月13日(水)に開催予定の機関投資家・アナリスト向け決算説明会後、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済環境は、新型コロナウイルス感染症に対する経済活動の制限緩和が一段と進み、持ち直しの動きが見られました。その一方で、世界的な原材料やエネルギー価格の高止まりや金融引き締めによる景気減速が懸念されるなか、ロシアおよび中東における地政学的リスクなどにより世界経済の不透明感は依然として高い状態が続いております。当社グループの属する電子部品業界におきましては、中国経済の後退などを背景に需要が低迷し、前年の下半期以降はスマートフォン向けを中心に在庫調整が長期化するなど、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、中期戦略である「音叉型水晶振動子の圧倒的シェアの獲得・維持」「ATカット水晶振動子の収益力の強化」「新素子デバイスの量産化技術の確立」の実現と「持続可能な経営基盤の確立・強化」を図り、競争力の強化に推進しています。また、IoTデバイス市場を重点領域、医療・ヘルスケア、車載関連市場を注力領域とし、持続的な成長と企業価値向上に向けて、事業・製品ポートフォリオの見直しなども進めておりますが、当第2四半期連結累計期間においては在庫調整の長期化に加え、電子部品市場が弱含みで推移しており、需要は前年同期に比べ大きく落ち込みました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高2,795,488千円（前年同期比30.7%減）、営業利益8,863千円（前年同期比98.8%減）、経常利益38,118千円（前年同期比95.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失107,317千円（前年同期は727,949千円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### （水晶製品事業）

水晶製品事業は、スマートフォンやパソコン等の民生機器向けの販売が前年を下回りました。その結果、売上高は2,782,216千円（前年同期比30.6%減）、セグメント利益は45,842千円（前年同期比94.7%減）となりました。ハイエンドスマートフォン向けの受注は回復傾向にあることから、第2四半期連結会計期間における売上高は対前四半期比で29.0%増加しており、またセグメント利益も黒字に転じております。

#### （その他の電子部品事業）

その他の電子部品事業は、民生機器向けの抵抗器の販売が前年を下回りました。その結果、売上高は13,271千円（前年同期比40.2%減）、セグメント損失は7,724千円（前年同期は5,470千円のセグメント損失）となりました。

なお、2023年9月20日開催の取締役会において、当社グループの経営資源の最適配分と経営の効率化を図るため、抵抗器の生産を主な事業とする連結子会社であるRiver Electronics (Ipoh) Sdn. Bhd.の解散及び清算手続きを開始することを決議しております。

なお、セグメント別の経営成績につきましては、第1四半期連結累計期間より記載を変更しております。詳細は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（セグメント情報等）」の「（報告セグメントの変更等に関する事項）」に記載しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、現金及び預金の増加234,717千円、受取手形及び売掛金の増加291,418千円、原材料及び貯蔵品の減少185,729千円、機械装置及び運搬具の減少137,984千円、繰延税金資産126,639千円の減少等により、前連結会計年度末から137,099千円増加し、10,262,814千円となりました。

負債合計は、1年内返済予定の長期借入金の増加273,477千円、長期借入金183,031千円の増加等により、前連結会計年度末から418,468千円増加し、5,739,068千円となりました。

純資産合計は、利益剰余金の減少176,357千円、自己株式の増加241,001千円、為替換算調整勘定121,400千円の増加等により、前連結会計年度末から281,368千円減少し、4,523,745千円となりました。

#### キャッシュ・フローの状況

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は379,378千円（前年同期は1,052,045千円の獲得）となりました。これは主に減価償却費271,536千円、売上債権の増加253,148千円、未収消費税等の減少229,867千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は471,717千円(前年同期は487,409千円の使用)となりました。これは主に定期預金の預入による支出673,304千円、定期預金の払戻による収入636,935千円、有形固定資産の取得による支出430,110千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果獲得した資金は180,325千円(前年同期は214,069千円の使用)となりました。これは主に長期借入れによる収入900,000千円、長期借入金の返済による支出443,492千円、自己株式の取得による支出247,644千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期連結業績予想につきましては、現時点では不確定要素が多いため、2023年5月12日に公表しました業績予想を変更しておりません。今後の業績動向を踏まえ、修正が必要と判断した場合は速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,528,041	2,762,758
受取手形及び売掛金	1,075,814	1,367,233
商品及び製品	115,523	188,188
仕掛品	600,107	686,785
原材料及び貯蔵品	1,244,563	1,058,833
その他	491,804	269,296
貸倒引当金	△26,342	△29,081
流動資産合計	6,029,511	6,304,014
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	503,922	520,584
機械装置及び運搬具(純額)	2,001,837	1,863,852
工具、器具及び備品(純額)	153,645	148,153
土地	415,429	415,429
リース資産(純額)	97,723	106,474
建設仮勘定	597,754	681,551
有形固定資産合計	3,770,312	3,736,047
無形固定資産		
ソフトウェア	4,591	3,881
その他	9,466	9,466
無形固定資産合計	14,057	13,347
投資その他の資産		
投資有価証券	82,137	106,087
繰延税金資産	128,134	1,494
その他	101,562	101,823
投資その他の資産合計	311,833	209,404
固定資産合計	4,096,202	3,958,799
資産合計	10,125,714	10,262,814

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	229,617	258,148
短期借入金	806,104	860,980
1年内返済予定の長期借入金	896,758	1,170,235
未払法人税等	66,539	35,718
賞与引当金	107,277	153,456
役員賞与引当金	16,178	3,906
設備関係支払手形	58,236	41,504
設備関係電子記録債務	232,510	136,846
その他	426,107	389,573
流動負債合計	2,839,330	3,050,367
固定負債		
長期借入金	1,972,397	2,155,428
繰延税金負債	445	9,806
役員退職慰労引当金	130,230	135,330
退職給付に係る負債	298,483	298,932
その他	79,714	89,204
固定負債合計	2,481,270	2,688,701
負債合計	5,320,600	5,739,068
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,681,829	1,681,829
資本剰余金	643,845	643,845
利益剰余金	2,412,411	2,236,053
自己株式	△9,304	△250,306
株主資本合計	4,728,781	4,311,422
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,108	22,699
為替換算調整勘定	68,223	189,623
その他の包括利益累計額合計	76,331	212,323
純資産合計	4,805,113	4,523,745
負債純資産合計	10,125,714	10,262,814

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	4,032,205	2,795,488
売上原価	2,558,349	2,142,426
売上総利益	1,473,855	653,061
販売費及び一般管理費	708,162	644,198
営業利益	765,692	8,863
営業外収益		
受取利息	1,508	10,550
受取配当金	1,121	1,241
為替差益	108,521	39,457
その他	5,845	10,544
営業外収益合計	116,997	61,793
営業外費用		
支払利息	23,880	23,849
自己株式取得費用	-	6,642
その他	2,460	2,047
営業外費用合計	26,341	32,539
経常利益	856,348	38,118
特別利益		
受取保険金	8,536	-
特別利益合計	8,536	-
特別損失		
固定資産除却損	0	2,766
固定資産売却損	-	2
特別損失合計	0	2,769
税金等調整前四半期純利益	864,884	35,349
法人税、住民税及び事業税	131,450	12,949
法人税等調整額	5,484	129,717
法人税等合計	136,934	142,666
四半期純利益又は四半期純損失(△)	727,949	△107,317
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	727,949	△107,317



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	727,949	△107,317
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,058	14,590
為替換算調整勘定	192,471	121,400
その他の包括利益合計	190,412	135,991
四半期包括利益	918,362	28,673
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	918,362	28,673

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	864,884	35,349
減価償却費	276,582	271,536
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	390
賞与引当金の増減額(△は減少)	41,283	46,179
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△22,512	△12,272
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,570	5,100
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△2,007	449
受取利息及び受取配当金	△2,629	△11,792
支払利息	23,880	23,849
為替差損益(△は益)	△84,185	△32,191
有形固定資産売却損益(△は益)	-	2
有形固定資産除却損	0	2,766
自己株式取得費用	-	6,642
受取保険金	△8,536	-
売上債権の増減額(△は増加)	243,456	△253,148
棚卸資産の増減額(△は増加)	△389,057	32,367
仕入債務の増減額(△は減少)	15,888	30,840
未収入金の増減額(△は増加)	4,197	△1,856
未払金の増減額(△は減少)	△2,488	△8,844
前受金の増減額(△は減少)	△480	△6,306
未収消費税等の増減額(△は増加)	194,153	229,867
その他	51,337	13,975
小計	1,208,337	372,905
利息及び配当金の受取額	2,630	11,792
利息の支払額	△23,171	△20,547
法人税等の支払額	△144,285	△30,346
法人税等の還付額	-	45,574
保険金の受取額	8,536	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,052,045	379,378
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△616,902	△673,304
定期預金の払戻による収入	603,127	636,935
有形固定資産の取得による支出	△470,663	△430,110
有形固定資産の除却による支出	-	△2,277
有形固定資産の売却による収入	-	294
投資有価証券の取得による支出	△3,099	△3,076
その他	128	△180
投資活動によるキャッシュ・フロー	△487,409	△471,717
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△82,677	54,875
長期借入れによる収入	500,000	900,000
長期借入金の返済による支出	△551,286	△443,492
自己株式の取得による支出	-	△247,644
リース債務の返済による支出	△11,064	△14,372
配当金の支払額	△69,040	△69,040
財務活動によるキャッシュ・フロー	△214,069	180,325
現金及び現金同等物に係る換算差額	137,995	89,799
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	488,562	177,786
現金及び現金同等物の期首残高	1,307,592	1,826,363
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,796,155	2,004,150

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年6月22日開催の取締役会決議に基づき、自己株式400,000株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が241,001千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が250,306千円となっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	水晶製品	その他の電子部品	計	
売上高				
外部顧客への売上高	4,010,022	22,182	4,032,205	4,032,205
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-
計	4,010,022	22,182	4,032,205	4,032,205
セグメント利益又はセグメント 損失(△)	861,818	△5,470	856,348	856,348

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	856,348
四半期連結損益計算書の経常利益	856,348

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	水晶製品	その他の電子部品	計	
売上高				
外部顧客への売上高	2,782,216	13,271	2,795,488	2,795,488
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-
計	2,782,216	13,271	2,795,488	2,795,488
セグメント利益又はセグメント 損失(△)	45,842	△7,724	38,118	38,118

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	38,118
四半期連結損益計算書の経常利益	38,118

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

第1四半期連結会計期間より、「その他の電子部品」について量的基準を満たしたため、報告セグメントとして記載する方法に変更しております。なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第2四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。